

## 2019年度 第4回理事会議事録

日時 令和2年1月11日(土) 16:00~17:00  
場所 ホテルグランヴィア  
出席者 森田会長 飯伏副会長 米田副会長 三舛副会長、坂田事務局長  
檜山事務局次長 尾田部長、浅野部長 中島部長 有谿部長 難波部長  
栗村理事 藤井理事 大塚理事 桑原理事 吉井理事 小松(忠)理事  
柴田理事 中宮理事 箕岡理事 細谷理事 小松(浩)理事  
枘本監事  
欠席者 桑田理事 水野監事  
書記 小松(浩)

### 議 事

#### <報告事項>

##### 【森田会長】

●日臨技より、令和2年度都道府県技師会との関連事業について(都道府県技師会の事業計画策定のための参考資料)が配布され、協力要請が行われた。

令和2年3月28日の理事会での決定により実施されるため、現段階では参考となる。

##### ○都道府県技師会の主催事業

##### 1. 生涯教育推進研修会

令和2年度の支払い基準が下記のように一部変更される。

・令和元年度：1研修会，定額2万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円，最高60名まで(最大5万円)を上限

・令和2年度：1研修会，定額3万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円，最高40名まで(最大5万円)を上限

以上とし、1都道府県あたり20研修会(最大100万円)まで支払う。対象は、令和2年4月から令和3年2月までに開催される研修会。

##### 2. 都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援

開催の可否に関しては都道府県技師会の意向に沿うが、来年度も実施していただきたい。開催経費については、都道府県技師会負担で、日臨技から役員を派遣した場合の諸経費は日臨技負担とする。

##### ○日臨技・都道府県技師会の共同事業

##### 1. 全国「検査と健康展」開催

##### 2. 地域ニューリーダー実践講習会の開催

##### 3. ベッドサイド実践講習会 本年度は実施する。

令和2年度は、一旦、白紙となるが、新たな形式で実施することになると思われます。(タスクシフト、タスクシェアリングに関して厚労省や医師会等々で、医師の働き方

改革を含めて検討されており、そこでの決定後に実施することとなる。

4. 初級・職能研修会の開催
5. 総会委任状回収委託

日臨技総会の委任状回収は助成金がある、また回収できなければ総会の不成立、議案の未承認などが起きないようにするためにも、回収の協力を願いたい。

#### 【坂田事務局長】

- 本日、令和2年新春祝賀会が実施されますので、ご協力いただきたい。  
招待者14名、賛助会員83名、会員52名、および事務員の高橋さんを招待し、計150名の参加予定である。岸田衆議院議員も来賓。

#### 【尾田学術部長】

- 令和元年12月21日に、学術誌「広島医学検査」を発送した。
- 4月に開催される仙台での全国学会での座長推薦（4名）の依頼があり、下記の4名に決定し、書類を送付した。  
生化学部門：室氏（吉島病院）、生理部門：岡野氏（広島大学病院）、管理部門：平田氏（梶川病院）、病理部門：清水氏（JR鉄道病院）
- 来年度の部門員の募集を、ホームページ・メールマガジン・速報で実施するので、推薦をお願いしたい。

#### 【浅野経理部長】

- 日臨技より助成金の振り込みがあった。  
12/27 会員2名分 14,000円  
11/10 第21回東部地区学会 50,000円  
11/17 生理検査部門研修会 50,000円  
12/7 北部地区研修会 26,500円
- 令和2年度予算申請は昨日で締め切りだったが、1部門が未申請である。  
今月末に予算案を作成し、次回の理事会で報告する。  
4月（日付未定）に、常務理事会・理事会において予算案を提示し、成立させたい。

#### 【中島渉外法規部長】

- 11/9 実施した検査と健康展の報告書を、日臨技、および後援いただいた広島県および廿日市市に報告書を送付した。
- HIV 日曜検査 12/17 医師・看護師・相談員に給与を振り込んだ。  
厚労省より、保健所における HIV 検査・梅毒検査のアンケート調査があり回答を行う。
- 5/10 ピンクリボン de Carp を実施し、内容に関しては今後検討する。
- 会員表彰の件 今後のスケジュールについて  
速報・ホームページ・メールマガジンで広報し、会員による推薦、表彰審査委員会を経て、4月の常務理事会・理事会で承認いただく予定である。

#### 【難波組織調査部長】

- 1/19ニューリーダー研修会（日赤病院） 52名の申し込みがあった。
- 2/15県学会での「あつまれ広臨技」多数の参加をお願いしたい。

【有谿広報部長】

- 速報1月号を12/31に広臨技WEBサイト，ホームページでお知らせした。  
速報2月号は，1月10日締め切りで，月末までに編集を完了させたい。  
(新春祝賀会・1/18県民フォーラム・1/19ニューリーダー研修会の記事を掲載予定.)
- 2月開催：県学会の抄録集データを12/25に可部印刷に送付し，1/17技師会事務所に納品される予定（2020部）  
→1/20会員・施設への郵送作業を実施するため，広島地区の広報部担当に依頼メールを送信する予定である。

<地区報告>

【広島地区・西部地区：吉井】

- なし

【呉地区：柴田】

- 事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/17	第3回呉地区輸血談話会	11名
2019/10/17	第5回呉地区研修会	23名
2019/10/25	第2回呉地区微生物研修会	10名
2019/11/13	第4回呉地区細胞診研修会	11名
2019/11/15	第18回呉地区生理検査研究会	17名
2019/11/22	第3回呉地区血液研修会	22名

- 活動報告

2019/10/17	第5回 呉地区委員会 1. 2020年度七夕学会の計画について 2. 今後の事業計画について
------------	--

- 事業計画

開催日	事業名
2020/01/24	呉地区新年会・意見交換会
2020/01/30	第4回呉地区輸血談話会
2020/02/21	第4回呉地区血液研修会
2020/02/27	第6回呉地区研修会、第6回呉地区委員会
2020/03/06	第3回呉地区微生物研修会

【東部地区：桑田】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/19	東部地区生理研修会	32名
2019/11/10	第21回東部地区学会	127名
2019/11/17	第26回福山医学祭	31名
2019/11/28	第3回生涯教育講座（東部地区）	59名
2019/12/07	東部地区 一般・血液部門合同研修会	48名
2019/12/14	第2回東部地区輸血検査研修会	16名
2019/12/14	第3回東部地区臨床微生物部門研修会	14名

●活動報告

2019/10/29 第6回東部地区役員会
-----------------------

●事業計画

開催予定日	事業名
2019/01/18	東部地区生理研修会
2019/01/23	第4回生涯教育講座（東部地区）
2019/01/30	第2回東部地区病理細胞診研修会
2019/02/22	第2回東部地区血液研修会

【東広島地区：小松（忠）】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/11	甲状腺検査と疾患	19名
2019/10/24	がん関連研修会（がんの免疫療法）	15名
2019/11/3	東広島健康福祉まつり参加	10名
2019/11/22	東広島地区意見交換会	28名
2019/11/29	ALP、LDにおけるIFCC基準測定操作法への移行	26名

●活動報告

2019/10/28 東広島地区運営会議
----------------------

●事業計画

開催予定日	事業名
2020/1/28	スパイロメリーの基礎知識
2020/2/17	生理検査研修会

【北部地区：箕岡】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/19	第2回北部地区研修会	27人
2019/12/7	第3回北部地区研修会	18人
2019/12/7	北部地区意見交換会	14人

<討議事項>

【会長】

●なし

【事務局】

●討議事項なし

【学術部】

●なし

【経理部】

●なし

【渉外法規部】

●なし

【組織調査部】

●なし

【広報部】

●なし

【広島・呉・東部地区・東広島・北部地区】

●なし

<その他>

【森田会長】

●広島県細胞検査士会と病理学会（広島支部）および臨床検査技師会は、これまで細胞診認定取得のための研修会をコラボして実施してきた経緯があるが、単位取得のための連携を向上させたいとの旨の提案が、広島大学病理医の有廣先生よりあった。

コラボされた研修会では、細胞検査士会と検査技師会の双方の、生涯教育履修点数・単位の付与に関して不明な点があり、日臨技に確認し、今後の対応について提案したいので、細胞診検査に関っている理事には、意見をいただきたい。

●叙勲推薦に関して

広臨技から安松先生を1類で推薦しているが、1類（企業や会からの推薦）推薦者が多数であるため、県の担当者からの提案もあり、個人での推薦可能である2類推薦に変更した。

【2月開催：県学会の進捗状況】

●実行委員会を1回/月で開催し、開催に向け順調に進んでいる。

抄録集データを12/25に可部印刷に送付した。

ランチョンセミナーの申し込みは、ホームページからの事前登録制の予定であったが、例年通り、受付時におけるセミナー券配布とする。（吉井理事）

●学会懇親会の申し込み状況について

1/10時点での申し込みは11名のみであり、常務理事・理事のみなさんに、参加の有無に関して書面で確認した。会員・賛助会員への参加の働きかけをお願いしたい。（小松浩理事）

●学会ポスターは、発注済みで、来週中には納品されます。（栗村理事）

【事務局：三舛副会長】

ドロップボックスの使用は、データ容量（送信可能なデータ含む）の問題やセキュリティ、データの保全性の問題があるため、危機管理上、広臨技のレンタルサーバでのオンラインストレージを可能とするネクストクラウドというアプリの運用を考えており、テスト中である。

マニュアルを作成中であるが、完成後に配布し、部門ごとの共有フォルダ作成作業等が必要になるので、協力いただきたい。

データ管理料（若干の経費）が発生するため、理事承認いただくことになる。

\*大容量のデータ送信が可能となる。

\*常務理事・理事等の技師会重要書類データなどの保存・管理が可能となる、また、将来の常務理事等、過去データ閲覧や引き継ぎに必要なデータ構築が可能となる。

【坂田事務局長】

●本日、理事会終了後の令和2年新春祝賀会の式次第・進行、役割分担等についての説明がされた。

以上